



社会医療法人
同仁会
Dojinkai
Social Medical Corporation

私たちの理念「一視同仁」

同仁会報みみはら

2016年5月1日発行

第43号



発行 社会医療法人同仁会 同仁会報編集委員会 〒590-0824 堺市堺区老松町2丁58-1
TEL 072(244)7260 FAX 072(247)0165 URL http://www.mimihara.or.jp (同仁会HP)



新入職員

オリエンテーション開催

同仁会・泉州保健医薬研究所に 87人を迎え就職式

4月1日、4日、5日に、同仁会グループ新入職員オリエンテーションを開催。(2面につづく)

2016年度 オリエンテーションの スケジュール

4月1日 金曜日
講義：「同仁会、民医連の理念・方針・歴史について」 組織・事業所紹介 就業規則について 就職式 接遇研修「社会人としてのマナーと言葉遣い」 記念撮影
4月4日 月曜日
講義：医療安全 講義：感染対策 講義：個人情報保護法について 青年ジャンボリー・青年部より活動報告 新入職員交流会（大仙公園） 共済会説明
4月5日 火曜日
講義：HPHについて 講義：認知症サポーターについて 友の会とは 共同組織活動体験 労働組合の説明 閉会式

今日、医師・医療人としてのスタートを切ったわけですが、医療に関わる職というのは「直接、人の人生に関わる仕事」であり、覚悟・責任が必要な大変な職に就いたと実感しています。



新入職員代表
中川公平 医師

私たちがこれから「一人の人生を看していく」のですが、そこにはチーム医療が必ずあります。患者さんの人生を看るためには、患者さんと良い人間関係を築き、また今日集まった同期のみならず、

「チーム医療を築きたい」という成長の証にして、チーム医療に関わることができるよう、ときには助け合い、ときには熱く議論を交わし、この同仁会の一員として、一緒にチーム医療を築いていきましょう。

決意表明（抜粋） チーム医療を築きたい

この歌が発表され、60年が経ちました。靴磨きの少年の姿も見なくなり、生活様式が変わって便利

さん・先輩方・未来の後輩、全ての職員みなさんともよい人間関係を築き、患者さんを中心としたチーム医療が必要となります。今日感じた「希望、不安」を数年後、数十年後に「やりがい・覚悟・責任」という成長の証にして、チーム医療に関わることができるよう、ときには助け合い、ときには熱く議論を交わし、この同仁会の一員として、一緒にチーム医療を築いていきましょう。

の歌に「ガード下の靴みがき」が



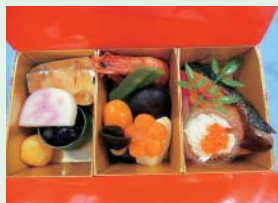
健康友の会みみはら
森島嘉之 会長

歓迎のことば（抜粋） かけがえのないオンリーワンに
ありました。

「おいら貧しい靴磨き
ああ夜になっても帰れない
ポケットのぞきや
小さなお札だけ
風の寒さや ひもじさにや
慣れているから泣かないが
ああ 夢のない身が
辛いのだ」

そんな中、民医連の病院を選択された皆さんに、心から敬意を表するものです。配属されるそれぞれの職場で、かけがえのないオンリーワンでいてください。期待しています。

こんにちは！ 同仁会グループ 事業所だより



おせち料理

嗜好が健康時（日常）の状況と異なり、病気の

「美味しかったよーのうれしい言葉や、時には厳しいご意見も直接いただき、次の食事の改良につなげています。入院生活で笑顔がより多く見られるように、これからも美味しい、かつ個々に適した食事を患者さんと共に考えていきたいと思っています。」

「美味しかったよーのうれしい言葉や、時には厳しいご意見も直接いただき、次の食事の改良につなげています。入院生活で笑顔がより多く見られるように、これからも美味しい、かつ個々に適した食事を患者さんと共に考えていきたいと思っています。」

治療食には病状の改善・治療に向けての食、療養において基準となる食、予防も含めた基本的な食事を提供する食とさまざまな位置づけと役割があります。しかし入院される患者さんにとっては、食欲や嗜好が健康時（日常）の状況と異なり、病気の

「美味しかったよーのうれしい言葉や、時には厳しいご意見も直接いただき、次の食事の改良につなげています。入院生活で笑顔がより多く見られるように、これからも美味しい、かつ個々に適した食事を患者さんと共に考えていきたいと思っています。」

手作り安全・安心な 給食を提供します

耳原総合病院 栄養科・食養科



栄養科・食養科スタッフみなさん

耳原総合病院（3階）
〒590-8505
堺市堺区協和町4丁465
TEL 072-241-0501